

○ VIA-IS の受け方(スマホ版) 2019.10.1 作成

まず、VIA institute on character のホームページの「Take the free survey」ボタンを押すか、直接リンクをたどるかして下記のページにアクセスします。

<https://www.viacharacter.org/survey/account/resister>

1 ページ分くらいスクロールすると、下記のような入力欄があります。

←18 歳以上は左のタブ、17 歳以下は右のタブです。

←テスト時の言語を選べます。「日本語」にしましょう。

←Email アドレスを記入します。データの重複を防ぐためか、1 アドレスにつき 1 度しか受けられないようです。

←パスワード(6 文字以上)を決めて入力します。

←ニュースレターが必要でない人はチェックしなくてもテストを受けられるようです。

←こちらの質問については、チェックを入れる必要があります。

←入力が終わったらこのボタンをタップしてテスト開始です。



この画面からテストが開始します。

先ほどの入力画面で「日本語」を選択していると、ここからの説明や質問項目が日本語で表示されるはずですが。



←質問に対して、「とてもよくあてはまる」から「全くあてはまらない」までの5段階で回答していきます。

←回答の○をタップすると、チェックが現れると同時に、その質問は回答済みということで表示が薄く変わります。(タップすることで回答のやり直しはできません。)



←十数問回答すると、「SAVE AND CONTINUE」ボタンが出るので、タップして進みます。



←120 問の質問に回答し終わると、結果画面に移動します。

このページの上の方には、VIA の結果を使った有料サービスへ誘導するボタンがいくつかあるので、タップしないようにしながら、次の説明画面(強みのランキング表示が見えるくらい)までスクロールしていきます。



あなたの「強み」のランキング表示の上に「Download your free results」というボタンがあります。

←このボタンを押すと、下のような PDF ファイルがダウンロードできます。



4 ページほどの文書に、24 個の Character Strength のうちスコアが高かったものから順に、個々の Character Strength の説明とともに記載されています。

このホームページでも、ここから下にランキングが表示されますが、あとで自分の「強み」を分析したり参照したりしたいときには、この PDF ファイルを保存しておいた方が便利だと思います。

○ VIA-IS の結果の活用法

(1) 自分の「強み」を特定する。

得られた結果をもとに、3～6 個くらい(覚えておけるくらいの数が良い)の自分の「強み」を特定します。上位に来た「Character Strength」の中から、自分にしっくりくるものを 3～6 個くらい選んで、自分の「強み」と決めます。(上位に来るもののスコアの差は小さいので、ランキングの多少の入れ替えは OK です。)

(2) 「強み」の使い方を考える。

VIA-IS で特定した「強み」は、自覚的かつ積極的に活用することで、本人に**充実感をもたらす**ことがわかっています。そこで次に「強み」の使い方を考えてみましょう。

例) 親切心

- ・ 一日一度は、電車で席を譲るなどのちょっとした親切を行うようにする。
- ・ さえない顔をした友達がいたら、声をかけて一緒にご飯を食べる。
- ・ 家族の話(愚痴など)の聞き役になってあげる。 etc.

(3) 自分の「強み」はどんな仕事に向いているのだろうか、ということを考えてみる。

「充実感」というのは、高いパフォーマンスを維持しながら仕事を続けていくために必要不可欠な要素です。ということは、「強み」を活かせるような仕事を選ぶということは、長期的視点で見ればエントリーシートの書き方なんかよりもとても重要なことだったりします。

たとえば、「創造性」「好奇心」「勇敢さ」などの要素は、研究や新商品開発などの現場で要求される要素ですし、「リーダーシップ」「社会的知性」などはプロジェクトのマネジメントなどで生きてきます。「ユーモア」「感謝」「誠実さ」などは、営業的な人と直接接する仕事で発揮されることが多いでしょう。

自分の「強み」を知り、それを活かせる仕事を探すというのは、自分が充実感を持って長期間働くという意味ではとても重要なことなのです。

(4) 自分の「強み」を発揮した場面を思い出す。

これは「おまけ」的なことですが(そして、もしかするととても実用的なことでもありますが)、これまでの人生の中で、**自分の「強み」を使うことができた場面**というのを思い出してみると、自分が高いパフォーマンスを発揮した出来事、自分が輝いていた瞬間を思い出すことができるかもしれません。例えば、持ち前の「親切心」を活かしてクラスメイトに勉強を教えることで、自分の学力も向上して最終的に受験に成功した、などなど。VIA-IS で特定した「強み」をキーワードに使うと、エントリーシートにもその人の魅力が伝わるエピソードが書ける、かも知れません。